

平成24年度水道事業予算概要



業務の予定量

給水人口	134,000人
給水戸数	62,037戸
年間総給水量	15,604,000m ³
一日平均給水量	42,751m ³
一人一日平均給水量	319ℓ

水道事業では、将来にわたる水道水の安定供給を確保するとともに、災害時においても対応できるように水道施設の点検・整備に全力をあげて取り組みます。

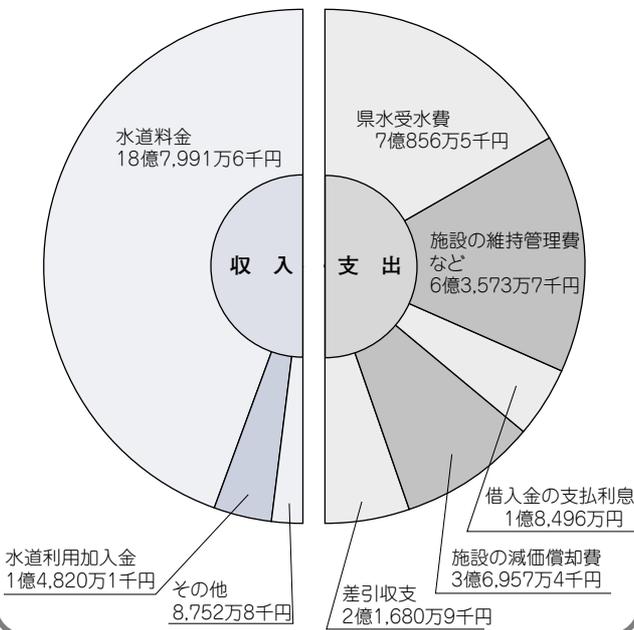
また、各種電算システムの活用などにより、効率的な事業運営に努めています。

☎水道経営課 ☎462-3366

収益的収支

事業の管理・運営にかかわる予算

収入 21億1,564万5千円
支出 18億9,883万6千円



経営状況

水道事業は独立採算制で運営しており、本来市民の皆さんからいただく水道料金によって賄わなければなりません。

しかし、1m³の水を皆さんにお届けする費用（給水原価・税抜）125円84銭に対して、水道料金（供給単価・税抜）は125円12銭で72銭の赤字となります。

この不足額は、水道利用加入金などの収入により補っています。

厳しい財政状況ではありますが、一層の経費削減等に努めてまいります。

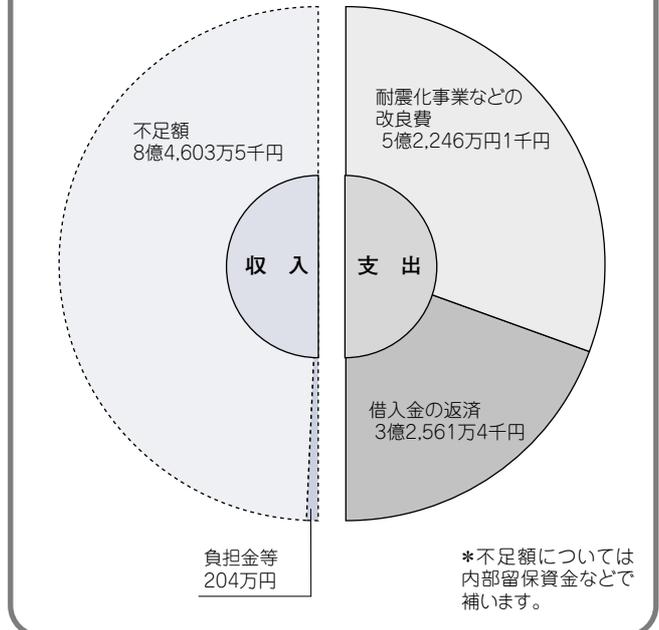
安全・安心な水

大腸菌やカドミウムなどをはじめとした50項目に及びきめ細かい水質検査を定期的実施することにより、常に「安全・安心な水」をお届けします。

資本的収支

施設の建設・改良などにかかわる予算

収入 204万円
支出 8億4,807万5千円



施設の状況・整備

本年度も水道水の安定供給を確保するため、次の事業を進めてまいります。

○水道施設耐震化事業

地震災害時における水の安定供給のため、取水施設・導水管の耐震化事業を実施します。

○配水管布設事業

水圧不足改善事業や漏水防止対策のため、配水管の更新事業を実施します。

○漏水の防止

貴重な水を効率よくお届けするため、水道管（水漏れ）の調査を実施します。

私道給水管布設替整備費補助金

私道には、複数の給水管や水圧不足が起きている給水管があります。これを布設替することにより安定した水道水の供給が図れるように整備費の3分の2以内を助成します。

☎水道施設課 ☎463-8699